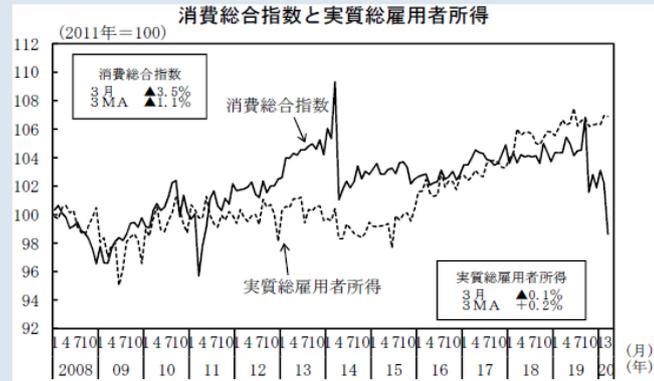


月例経済報告（2020年5月）

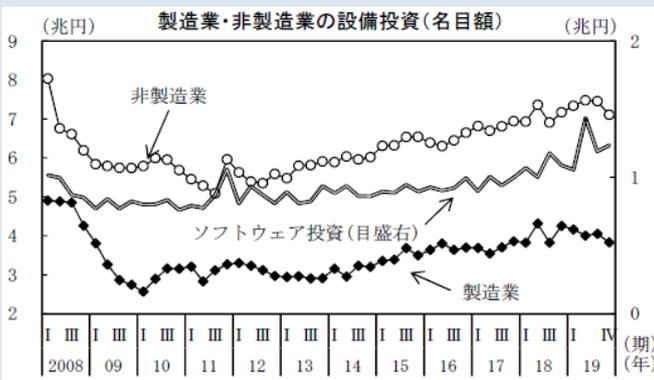
● 月例経済報告（5/28）

基調判断	(5月) 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況にある。 感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくが、当面、極めて厳しい状況が続くと見込まれる。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。
	(4月) 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。感染症の影響による極めて厳しい状況が続くと見込まれる。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

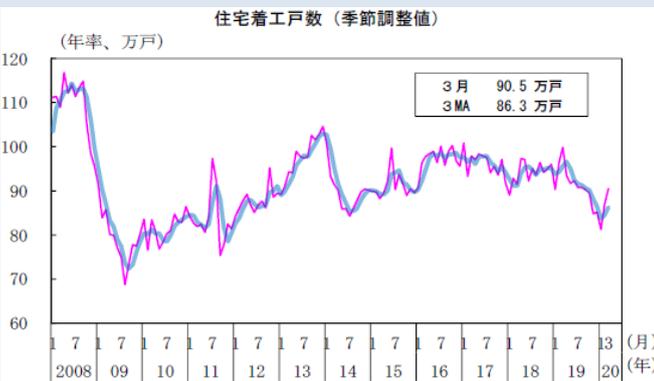
個人消費	(5月) 感染症の影響により、急速な減少が続いている。
	(4月) 感染症の影響により、急速に減少している。



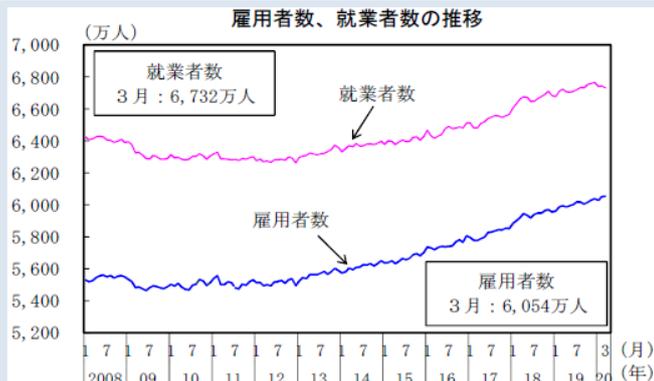
設備投資	(5月) このところ弱含んでいる。
	(4月) おおむね横ばいとなっている。



住宅建設	(5月) 弱含んでいる。
	(4月) 弱含んでいる。



雇用情勢	(5月) 感染症の影響により、弱さが増している。
	(4月) 感染症の影響により、足下では弱い動きがみられる。



生産	(5月) 感染症の影響により、減少している。	<p>鉛工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移 (2015年=100)</p> <p>このグラフは、2008年4月から2020年4月までの鉛工業の生産、出荷、在庫、および在庫率の推移を示しています。左側の縦軸は生産と出荷（目盛右）を、右側の縦軸は在庫と在庫率（目盛右）を示しています。2020年4月のデータは予測調査に基づいています。</p>																
	(4月) 感染症の影響により、減少している。																	
輸出	(5月) 感染症の影響により、急速に減少している。	<p>地域別輸出入数量指数 ①輸出 (2015年=100)</p> <p>このグラフは、2008年4月から2020年4月までの地域別輸出入数量指数の推移を示しています。左側の縦軸は数量指数（2015年=100）を示しています。2020年4月のデータは予測調査に基づいています。</p> <table border="1"> <tr> <td>EU</td> <td>4月 ▲23.8%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td>▲7.0%</td> </tr> <tr> <td>アメリカ</td> <td>4月 ▲27.4%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td>▲10.1%</td> </tr> <tr> <td>アジア</td> <td>4月 ▲4.1%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td>▲1.6%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>4月 ▲15.1%</td> </tr> <tr> <td>3MA</td> <td>▲5.7%</td> </tr> </table>	EU	4月 ▲23.8%	3MA	▲7.0%	アメリカ	4月 ▲27.4%	3MA	▲10.1%	アジア	4月 ▲4.1%	3MA	▲1.6%	全体	4月 ▲15.1%	3MA	▲5.7%
EU	4月 ▲23.8%																	
3MA	▲7.0%																	
アメリカ	4月 ▲27.4%																	
3MA	▲10.1%																	
アジア	4月 ▲4.1%																	
3MA	▲1.6%																	
全体	4月 ▲15.1%																	
3MA	▲5.7%																	
	(4月) 感染症の影響により、このところ減少している。																	
国内企業物価	(5月) 下落している。	<p>企業物価の推移 (2015年=100)</p> <p>このグラフは、2008年4月から2020年4月までの国内企業物価、輸入物価、および輸出物価の推移を示しています。左側の縦軸は物価指数（2015年=100）を示しています。2020年4月のデータは予測調査に基づいています。</p>																
	(4月) このところ緩やかに下落している。																	
消費者物価	(5月) 横ばいとなっている。	<p>消費者物価の推移 (2015年=100)</p> <p>このグラフは、2010年4月から2020年4月までの消費者物価の推移を示しています。左側の縦軸は物価指数（2015年=100）を示しています。2020年4月のデータは予測調査に基づいています。</p>																
	(4月) このところ横ばいとなっている。																	
海外経済	<p>(5月) 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況にある。先行きについては、経済活動の再開が段階的に進められているが、当面、極めて厳しい状況が続くと見込まれる。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>																	
	<p>(4月) 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。先行きについては、感染症の影響により、景気がさらに下振れするリスクがある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>																	